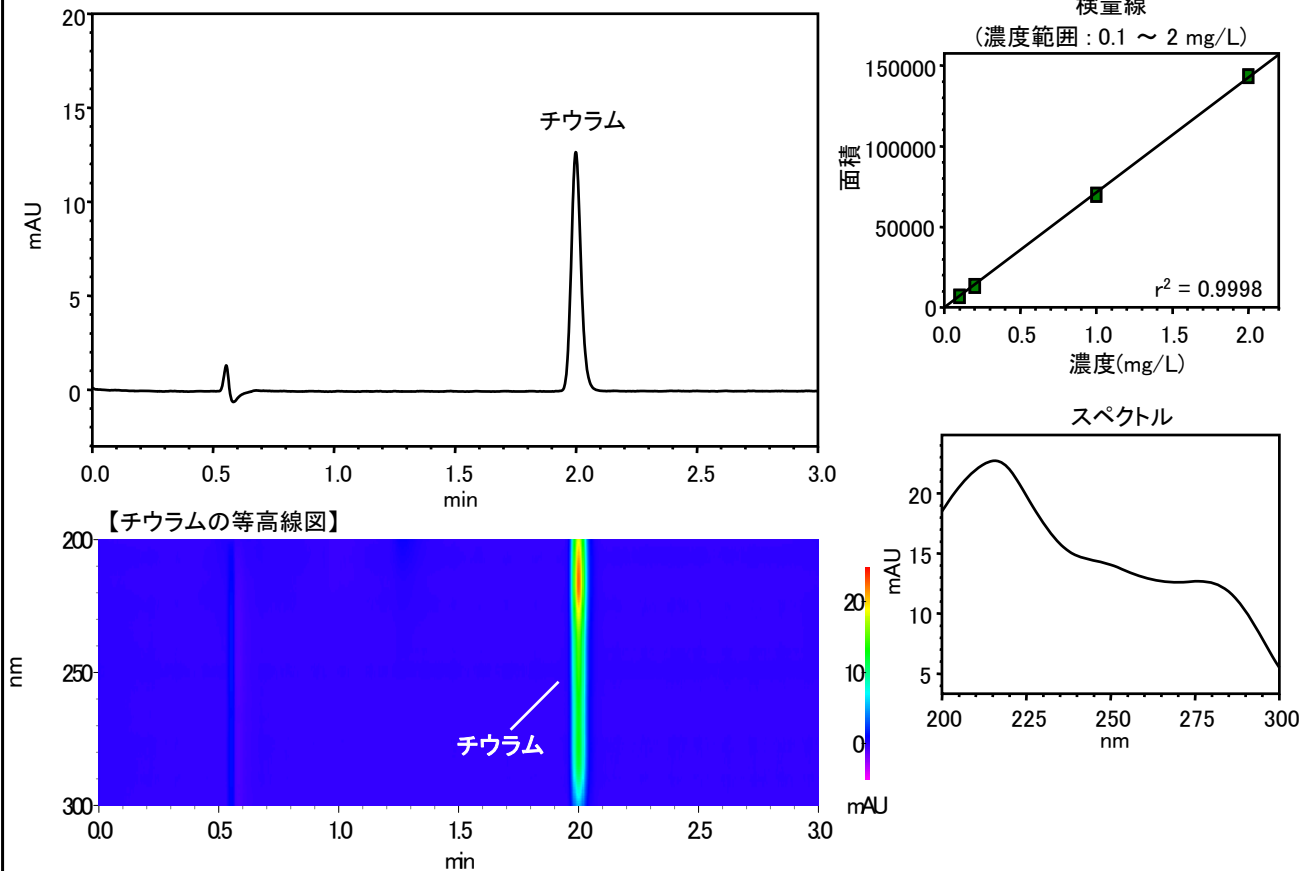


超高速LCによるチウラムの標準試料の測定

Analysis of Thiuram Standard by LaChromUltra.

チウラム(thiuram)は、ジチオカーバメート系の殺菌剤やゴム製造での加硫促進剤として使用されています。「ゴルフ場で使用される農薬による水質汚濁の防止に係る暫定指導指針」^(1,2)では、指針値は 0.06 mg/L に設定されており、前処理において固相抽出により100倍濃縮されます。また、「水質汚濁に係る環境基準」⁽³⁾の基準値は 0.006 mg/L に設定されており、前処理において溶媒抽出で200倍あるいは固相抽出で500倍濃縮されます。

今回超高速液体クロマトグラムでDADを用いて測定しましたのでご紹介いたします。



SAMPLE	10 μ L of Std. Soln. (2 mg/L) *	PRESSURE	39.9 MPa
PACKING MATERIAL	HITACHI LaChromUltra C18-AQ (2 μ m) (P/N : 891-5026)	TEMPERATURE	40 $^{\circ}$ C
COLUMN SIZE	3.0 mm I.D. \times 100 mm	SEPARATION METHOD	Partition・Adsorption
ELUENT	アセトニトリル / 純水 = 50 / 50	DETECTOR	DAD 272 nm
FLOW RATE	0.8 mL/min	INSTRUMENTS	L-2160U (Pump), L-2200U (Autosampler), L-2300 (Column Oven), L-2455U (Diode Array Detector)

NOTE * 標準原液はアセトニトリルで溶解、標準溶液は移動相で溶解。

- 【参考文献】 (1) 環境庁平成2年5月24日環水土第77号
(2) 環境庁平成13年12月28日環水土第234号
(3) 昭和46年12月28日環境庁告示第59号

KEY WORDS

環境分析関係、環境水、
農学、環境、チウラム、ゴルフ場農薬、
DAD, Environment, Thiuram, LaChromUltra C18-AQ, L-2000, Partition・Adsorption

高速液体クロマトグラフ HPLC

シートNo. LCU100004-01